



楠心成軍五智輪  
乞

遠  
1218

18  
1218



蘇州府志卷之四十五



丁巳新鑄



輪卷之下  
馬重梓行



丁巳新鐫稗史

楠正成軍慮智輪卷之上

江都通油町為重梓行



丁巳新鐫



輪卷之下  
為重梓行



楠正成軍慮智輪

びりくの裨史も。富川吟詠が画意終るは  
 なく。子供流うそんりく。瀟浪も。作者又何  
 が文法更ふたゝ人稀く。難矣哉。赤本は、  
 事細く又馬廐も。のる。麻も。の。知。世。十。牒。乃。冊。子。こ。久。智。慮。何。の。合。ふ。作。の。い。ん。や。

丁巳

馬琴識













此の世に... (Vertical text block at the top of the left page, containing several lines of handwritten Japanese characters.)



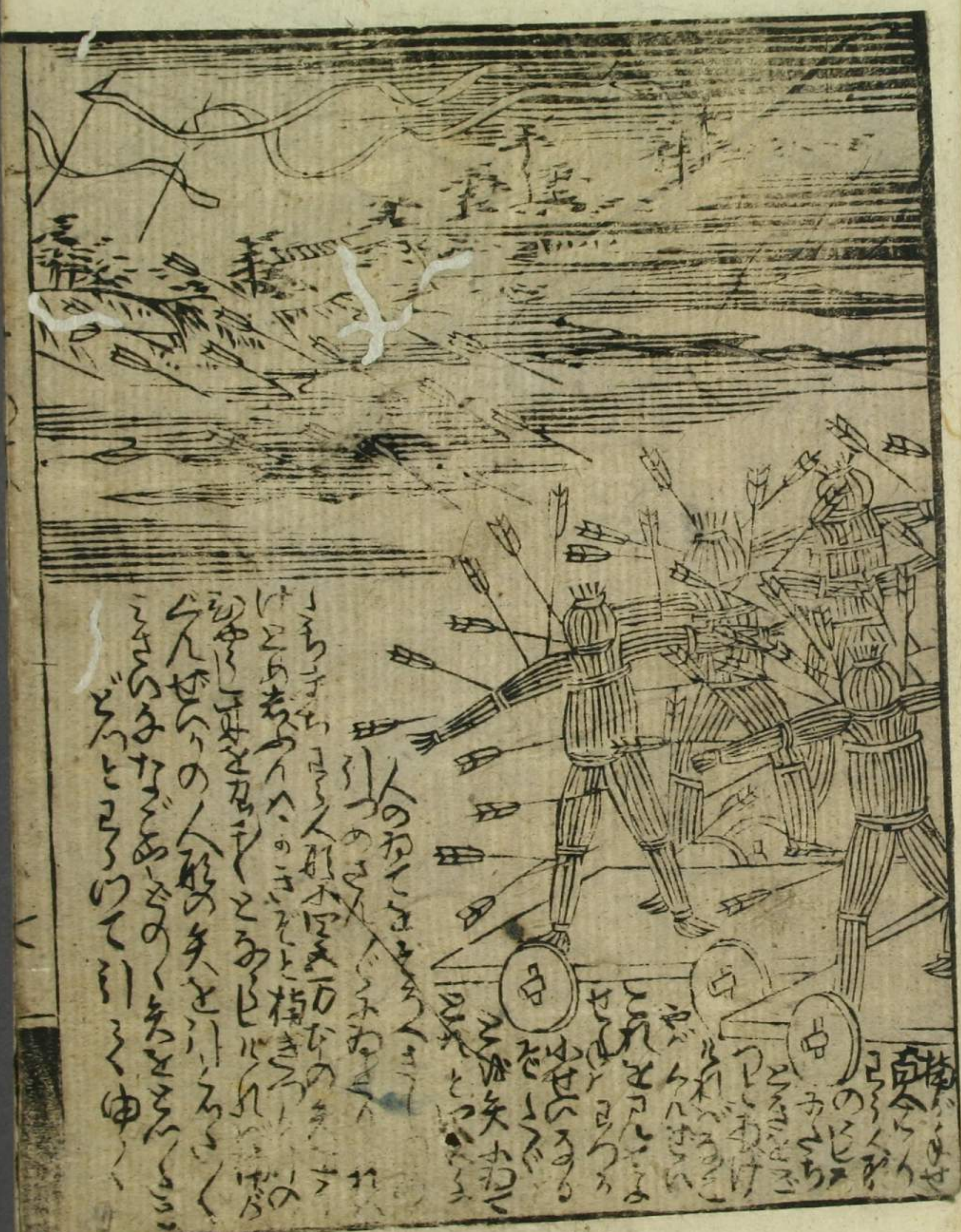
此の世に... (Vertical text block at the bottom left of the left page, continuing the narrative or commentary.)

此の世に... (Vertical text block at the top of the right page, containing several lines of handwritten Japanese characters.)



此の世に... (Vertical text block on the right side of the right page, next to the illustration.)

此の世に... (Vertical text block on the left side of the right page, next to the illustration.)



人かひの...  
 ...  
 ...

貞徳...  
 ...



...  
 ...  
 ...

...  
 ...





相分るくは百  
きのせのよて  
六のめ大ん  
さあさむき  
ちとさりふ  
らりふんせ  
いすすんで  
いのち  
うのん  
ひまのま  
かひふ  
してそのや  
まゆこそや  
おの  
まを  
せのつ  
又六十八の  
ろんとあ  
よせ  
さす  
挿  
こひの

さす  
挿  
こひの

さす  
挿  
こひの



さす  
挿  
こひの

さす  
挿  
こひの

さす  
挿  
こひの



捕考... の... ありて...  
あつちの... せりて... ありて...  
あつちの... せりて... ありて...  
あつちの... せりて... ありて...  
あつちの... せりて... ありて...



あつちの... せりて... ありて...  
あつちの... せりて... ありて...  
あつちの... せりて... ありて...  
あつちの... せりて... ありて...  
あつちの... せりて... ありて...

曲亭馬琴作

楠化大石圖

